

製品名: MAP2K5 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81347**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	MAP2K5
別名	MEK5; MAPKK5; PRKMK5; HsT17454
遺伝子 ID	5607.0
SwissProt ID	Q13163
免疫原	大腸菌で発現したヒト MAP2K5 (AA: 63-180) の精製された組み換え断片。

背景

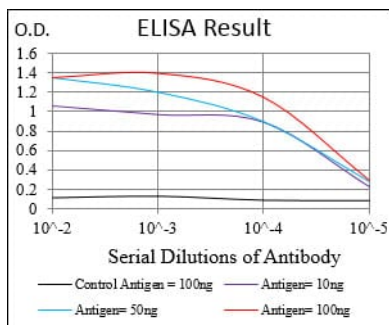
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、MAP キナーゼファミリーに属する二重特異性タンパク質キナーゼです。このキナーゼは MAPK7/ERK5 と特異的に相互作用し、活性化します。このキナーゼ自体は、MAP3K3/MEKK3 だけでなく、非定型プロテインキ

ナーゼ C アイソフォーム (αPKC) によってもリン酸化・活性化されます。このキナーゼを介したシグナルカスケードは、成長因子刺激による細胞増殖および筋細胞分化に関与しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 3 つの選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。

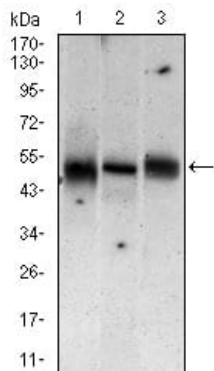
研究分野

TGF-βシグナル伝達経路、MAPKシグナル伝達経路、Jak-STATシグナル伝達経路

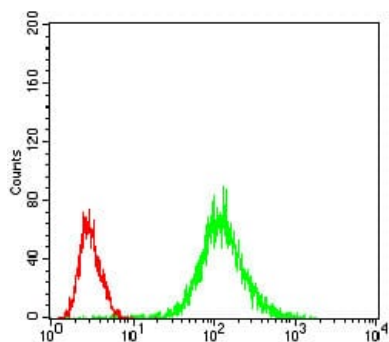
画像データ



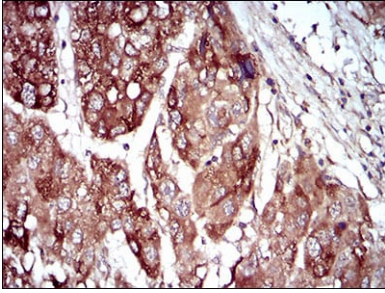
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



Jurkat (1)、A431 (2)、A549 (3) 細胞溶解物に対する MAP2K5 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



MAP2K5 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による MAP2K5 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。